

令和5年砺波市教育委員会第1回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和5年1月24日（火） 午前10時28分～午前11時14分

開催場所 砺波市役所 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、齋藤 正樹、信田 千春、岩崎 納子

3 会議に出席した者の氏名

森田 功（事務局長）、安地 亮（事務局次長（こども課長））、河合 実（教育総務課長）、三井 康司（生涯学習・スポーツ課長）、野原 晴美（教育センター所長）、丹羽 範夫（小学校長会長）、林 恵子（保育所・認定こども園・幼稚園長代表）肥田 啓生（教育総務課主幹）、大浦 昭子（教育総務課庶務係主査）

4 会議に付した事項

（1）前回議事録の承認

（2）教育長報告

・事務局について（教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課）

（3）議事

ア 報告事項

・報告１・・・砺波市遺児福祉金支給条例施行規則の一部改正について

・報告２・・・適応指導教室の名称変更について

・その他・・・教育関係機関所管事項について

（教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園）

5 会議の要旨

教育長

令和5年砺波市教育委員会第1回定例会の開会を宣言する。
学校の臨時休業について、明日（1/25）臨時休業を決定した。安全第一を考慮しホームページに出したところ。昨日から小中校長会長と相談し、除雪は本日から動くため明日の朝雪自体は何とかなると思うが、とにかく気温が低いため、滑るリスクが高く危険と判断した。保護者にすれば雪が心配な反面、給食等を含め学校を望む声もあると思うがリスクの大きさから判断した。タブレットについては本日持ち帰り、明日は各学校で工夫しながら新たなチャレンジをして子供たちと一体感を高めてほしい。話は変わるが、昨年末に西部教育事務所指導課長が来庁され、昨年度の学校訪問研修を振り返っての話を伺った。良かったことは、どの学校においてもとなみ授業スタンダードに沿った授業作りが行われていたことを褒めていただいたことのほか、子供たちが興味関心を高め見通しを持って課題に取り組む姿がよく見られたという話、また、一番嬉しかったのは若

手教員の授業力が高まっていること、特に2・3年次、つまり2・3年以上の教員において発語や言葉かけ、板書等に成長が見られたことが嬉しく、校長会でも紹介した。若手の早い時期に育つことがとても大事で、その時に意識していくと後の伸び具合が違う。今、教員不足で厳しい状況の中、若手が育つ環境が各小中学校であったことが大変ありがたい。一方、改善は見られるものの、相変わらず教師主導型で少し喋りすぎる様子も見られた。子供自身が最後の振り返りができない、時間が保証されていない昔からよくあるような場面は課題であり、教頭会で話をした。時間を確保することを大事にしていきたい。

それでは、前回議事録の承認について諮る。

教育委員

異議なし。

教育長

第12回定例会から今日までの行事等報告を求める。

教育総務課長

＜総括的事項について報告・説明＞

＜教育総務課所管分の事業について報告・説明＞

こども課長

＜こども課所管分の事業について報告・説明＞

生涯学習・スポーツ課長

＜生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明＞

教育長

ここまでで質問はあるか。

齋藤教育委員

二十歳の式典を見て感じたことを述べる。話を聞く態度やお辞儀を返す姿など、学校の卒業式を見ているようなしっかりとした形だった。そして、感謝の手紙を読み上げた男の子の内容が感動的で新成人の顔を見ていたら全員の心に届いているような気がした。準備等大変だったと思うが、意義のある式典になったと感じた。

生涯学習・スポーツ課長

実行委員はこれまで各地区推薦だったが、今年度は公募した。友達同士が声をかけ合い20人が集まった。自発的に役割分担を行い、従来の「成人の主張」から「感謝のこぼれ」へと実行委員メンバーが考え、会議もWebで行ったり今の子供たちに合った方法で進めていた。

岩崎教育委員

話は変わるが、子供運動教室は毎回違う園などで行っているのか。

生涯学習・スポーツ課長

毎回違う保育所、認定こども園、幼稚園や小学校に生涯学習・スポーツ課のスポーツ指導者（体育教諭）等が出向き、走る、跳ぶ、投げるを基本とし、遊びの中で運動をするホップ ステップ ジャンプと称したこの事業を継続し行っている。年間を通じてスポーツ好きの子供たちを育てることを目的としている。

保育所・認定こども園・幼稚園代長

外部からプロの方に指導いただくと新鮮で、毎回楽しみにしている。

小学校長会長

小学校も同様に、外部の指導者が来られると刺激があり子供たちのやる気がアップするほか、昨年度の取り組みで大学の先生に機械運動系の体操を専門的に教えていただく機会があり大変良かった。

教育長

ほかに質問はあるか。

教育委員

質問なし。

教育長

議事に移る。

報告事項の説明を求める。

こども課長	説明＜報告 1 砺波市遺児福祉金支給条例施行規則の一部改正について＞
教育センター所長	説明＜報告 2 適応指導教室の名称変更について＞
教育長	質疑はあるか。
教育委員	質疑なし。
教育長	承認してよろしいか。
教育委員	全員承認。
教育長	次に、教育関係機関からの報告を求める。
教育センター所長	＜教育センター所管事項について報告・説明＞
小学校長会長	＜小学校・中学校所管事項について報告・説明＞
保育所・認定こども園・幼稚園代長	＜保育所・認定こども園・幼稚園所管事項について報告・説明＞
教育長	ここまでで質問はあるか。
齋藤教育委員	I C T活用委員会の件で、統一の学年別到達目標が必要との話があったが、大変ではないか。例えば次年度、委員会で主務者を決めて任せるなど、何か進んでいるのか。
教育センター所長	委員会では委員長を中心に進めている。到達目標は、細かいものではなく、例えば1年生では写真機能を使えるようになるなど、大まかな目標で統一することが必要と考えている。学校によって、多少、活用の頻度やレベルが違ってきているのでそういう意味でも大まかな到達目標が必要と考えている。
信田教育委員	タブレットの入力は、どのようにしているか。
小学校長会長	ローマ字入力はローマ字を習うのが4年生、1・2・3年生はカナ入力やタッチペンを活用している学校もある。絵を描いたり、映像を撮ったりもしている。高学年になるとタッチタイピングができるなど、学校や学年によって活用の仕方が違っている。
教育長	低学年からキーボード入力に慣れるためにゲーム的なものもある。環境さえ整えれば、あとはそれらを活用するのもよい。
齋藤教育委員	意見交換に移る。
小学校長会長	日曜日の部活動のあり方について、中学校の入学説明会で話をする予定だったと思うが、説明会は行われたか、また話をしたかどうか、保護者の反応について聞く。
事務局長	入学説明会が既に終わった学校が1校、昨日は2校で行われ、月末に1校の予定で終了する。その時に説明されていると思うが現時点で詳細は分らない。
生涯学習・スポーツ課長	中学校は年末の保護者会で、保護者への説明を終えたと聞いている。先生方への意向調査も終わっており、続けたい先生は兼業届を出してもらえれば継続できる。
事務局長	平日は通常どおりの部活動で顧問の先生が出られ、週末だけ地域移行という形で専門員か指導者が入ることになる。
齋藤教育委員	話は変わり、キラキラミッションに行った人から今年はものすごく賑わっていたと聞いた。影絵ショーを見に親子連れが多かったことなどを聞いた。

生涯学習・スポーツ課長	影絵ショーは、以前、庄東小学校でも上映されたジャックさんという外国人の方が、自分からやりたいと参加された。反応が良く朗らかな方で、元気道場は当日、チューリップ公園でショーのチラシを配布するなどの協力を行い大変盛況であった。電飾の取付けは近年は観光協会も入って行われ寄付も募っている。
教育長	それでは次回以降の開催日について。
事務局	次回、令和5年第2回定例会を令和5年2月21日（火）午前10時30分から開催したい。 令和5年第3回定例会を令和5年3月28日（火）午後1時30分から開催したい。
教育委員	いずれも場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。
教育長	了承。 令和5年砺波市教育委員会第1回定例会の閉会を宣言する。